

令和2年度第1回区政会議での議長報告意見へのフィードバック

番号	部会	会議名	委員名 (敬称略)	カテゴリー	委員意見	対応方針	分類	令和3年度 運営方針 対応箇所
【魅力あるまちをつくろう!部会】								
1	魅力	第1回	藤野・佐野・岩本・植原・川崎・黒木・新庄・田中・森田・矢森	地域担当制による協働のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動活性化のためには、地域活動協議会と区役所、また様々な立場の人が連携して取り組むことが必要。 ・他の地域の状況を知りたい。 ・地域担当の職員と地域の関りは防災関係が中心となっているが、関係を深めることが必要。 ・地域づくりアドバイザーを活用し、区役所の様々な部署が連携し、地域の魅力やまちの紹介等の情報発信を進めてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課職員、地域担当職員、地域づくりアドバイザーそれぞれの役割に応じて、各地活協が地域の状況や特色に応じた柔軟なまちづくりに取組めるよう支援するとともに、地活協と多様な活動主体との連携支援や、「東淀川みらいEXPO」等で様々な立場の方が繋がる支援を行っています。 ・地域づくりアドバイザーが中心となって、それぞれの地活協の地域活動を随時ヒアリングさせていただくとともに、SNS等も積極的に活用しながら、今後も他地域の好事例や活動状況等の情報を発信していきます。 ・区民が主体となって区の魅力を発掘・発信する「魅力発見プロジェクト」に対しても、地域づくりアドバイザーがサポートし、地域活動ひいては地活協の新たな担い手育成や発掘支援をめざしています。 ・いただいた貴重なご意見も参考にさせていただき、地活協の自主的な取組みへの、より一層の支援に努めていきます。 	①	1-1-1
2	魅力	第1回	藤野・佐野・岩本・植原・川崎・黒木・新庄・田中・森田・矢森	区民まつり	<ul style="list-style-type: none"> 区民まつりを、オンラインで情報発信をしている方と地域をつなげて、これまで関わってこなかった人たちを対象とする新しい取組を来年度に向けて進めてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 区民の方が参加し、楽しんでいただける仕組みとなるよう、実行委員会とともに新しい開催の方法について検討していきます。 	②	1-2-1
3	魅力	第1回	藤野・佐野・岩本・植原・川崎・黒木・新庄・田中・森田・矢森	西部地域まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 淡路駅から新大阪駅にかけては、まちが一変するような大きい変化が起こる国家的に近い取組があるが、この取組が長期化して将来像が見えにくくなっているため、そういう情報を住民と共有したり、各地域の保健福祉計画の策定の取組と併せて、協議会の取組について前向きになるように進めてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会（部会）については、随時、活動状況を区役所HPに掲載し、住民との情報の共有化に努めております。 ・さらに、7月には、区役所HPへ、協議会で策定されたまちづくり構想のほか、協議会の組織や役割などについても掲載いたしました。 ・また、参加いただいている部会員から、SNSの活用を意見いただいておりますので、今後、協議会（部会）で検討を進めていきます。今後も、部会員の方々の取り組みが進んでいくよう更なる支援を行っていきます。 	①	1-2-2
4	魅力	第1回	藤野・佐野・岩本・植原・川崎・黒木・新庄・田中・森田・矢森	区政会議	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染症の状況もあり、区政会議をオンラインで実施する等、柔軟な対応ができないか。 ・区役所の様々な事業について分からないもの、理解できていないものがあるので、そういうものの説明を学習会でしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区政会議をオンラインでも開催できるように準備し、学習会で導入しました。 ・今後は、議題やワークショップの有無等をふまえて、議長とも相談しながら、オンライン開催するかどうか、会議ごとに決定していきます。 ・魅力あるまちをつくろう!部会と安全・安心部会でお聞きになりたいテーマをお伺いして、学習会を開催しました。 ・今後も各委員のご希望をお聞きしながら学習会を開催していきます。 	①	5-1-1

令和2年度第1回区政会議での議長報告意見へのフィードバック

番号	部会	会議名	委員名 (敬称略)	カテゴリー	委員意見	対応方針	分類	令和3年度 運営方針 対応箇所
5	魅力	第1回	藤野・佐野・岩本・植原・川崎・黒木・新庄・田中・森田・矢森	情報発信力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS や広報紙など様々な媒体を使って、ターゲットに応じた情報発信ができないか。 ・ 区役所の情報発信について、スピード感が遅く、最新の情報かどうか分かりにくい、欲しい情報が入ってきにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ この間、コロナの状況も経験し、タイムリーな情報発信の重要性を区役所としても肌で感じているところです。様々な方向にアンテナを張り巡らせ、区民の皆様が望んでいる情報を発信するという基本的な使命を果たすよう、改めて取り組んでいきたいと思ひます。 ・ ターゲットに応じた情報発信については、紙ベースと SNS、両面で進めていきます。 ・ 紙ベースの情報発信について広報紙を中心とし、それに加えて、各町会の皆様にご協力をいただき、各班ごとに回覧をお願いさせていただいたり、区内に74基の大阪市広報板を持っており、ポスト等を掲示させていただく等、街角でもいろいろな情報を目にしていただけるよう、より一層取り組んでいきたいと思ひます。 ・ SNS について、新型コロナウイルス感染症に関して、この間、特にツイッターで区や市の情報に加えて、大阪府の情報や国の情報等をいろいろ発信させていただいています。SNS については、まさにタイムリーな情報を発信できるツールですので、今後も広がっていきます。 ・ 区役所でも青パトを持っています。地域の中を巡回しており、スピーカーからいろいろなメッセージを流させていただいております。いろいろな情報を皆さんの耳からも入手していただくというような取組も継続していきます。 	①	5-2-1
【教育・健康・福祉部会】								
6	教育・健康・福祉	第1回	岡本・前川・奥田・富岡・長野・東田・眞継・山内・吉田	こぶしのみのり塾	瑞光中学、柴島中学、中島中学の3校で開催をしていて、非常にすばらしいことだが、3校以外の地域の中学校区の方には実際にどんなことをされているのか理解を深めたいので、見学ができる機会等があれば良い。	対応しました。	①	2-2-1
7	教育・健康・福祉	第1回	岡本・前川・奥田・富岡・長野・東田・眞継・山内・吉田	要援護者の見守り活動支援	見守り活動は、地域の見守りも地域によってかなり差があるので、しっかり区役所と連携を取り、しっかり対応していく必要がある。	今年度、地域福祉コーディネーターという地域の窓口になるような方を設置するという事業を始め、全地域にということで取り組んでおります。コロナの影響もあり、全ての地域に配置ができていない状況ですが、引き続き今年度中に全地域に配置できるように努力をしていきたいと思ひます。	①	3-1-1
8	教育・健康・福祉	第1回	岡本・前川・奥田・富岡・長野・東田・眞継・山内・吉田	健康寿命延伸	区内には歴史的な場所や建物等もあるので、17地域ごとに区長とウォーキングする会を実施してほしい。	ウォーキングマップを作成するのに十分な歴史的建造物等がない地域やウォーキングに適したルートを容易に確保できない地域があることと、区役所のマンパワー不足の関係から、17地域ごとの開催は難しいと考えます。既存の区内ウォーキングイベントに区長が参加することにより、区民のみならずと一緒健康増進できる機会を調整してまいります。	②	3-2-1 に追記予定
9	教育・健康・福祉	第1回	岡本・前川・奥田・富岡・長野・東田・眞継・山内・吉田	その他	いろいろな事業、施策を全体的に周知する方法をしっかりと考えてほしい。	(来年4月から5年間にわたる東淀川区における地域保健福祉計画を定める)第2期東淀川区地域保健福祉計画において、現在東淀川区で実施している保健福祉施策の一覧を掲載し、HPでも公表予定です。	②	—
10	教育・健康・福祉	第1回	岡本・前川・奥田・富岡・長野・東田・眞継・山内・吉田	その他	コロナ対策をしっかりと考えて対応してほしい。	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、国等の対応方針に基づき、区民の皆様が不安を抱かないように適切に対応してまいります。	①	—

令和2年度第1回区政会議での議長報告意見へのフィードバック

番号	部会	会議名		委員名 (敬称略)	カテゴリー	委員意見	対応方針	分類	令和3年度 運営方針 対応箇所
【安全・安心部会】									
11	安全・安心	第1回	本会	堤下・上杉・上尾・小川・建部・濱田・堀・宮園・門田・山下	防災意識が高いまち	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で3密を避けるために、避難所の収容人数が大幅に減少しており、重傷者用のスペースも小学校の中で準備するのは難しい状況となっているので小学校だけでなく中学校などの施設を避難所として災害時に活用できないか。 ・地域境界に隣接する住民の災害時の動きを考慮した活用方法も検討していただきたい。 	中学校を避難所に活用してはどうかというご意見については、従来であれば、小学校を優先的に避難所として開設するという形になっていましたが、コロナ禍では受入人数が減っていく状況がございます。地域境界の住民の避難も含めて中学校等も十分活用できるよう、現在、調整を進めております。	①	4-1-1
12	安全・安心	第2回	本会	堤下・上杉・上尾・小川・建部・濱田・堀・宮園・門田・山下	防災意識が高いまち	地域に存在する他の施設を活用して安全に避難所運営ができるように整理をしてほしい。	民間施設や市所有施設の臨時避難所としての運用について、関係先と調整を進めます。	①	4-1-1
13	安全・安心	第1回	本会	堤下・上杉・上尾・小川・建部・濱田・堀・宮園・門田・山下	防災意識が高いまち	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域での成功事例を紹介してほしい。 ・他区や他地域の取組は広報紙、SNSで広く紹介はされているが、どのようにすれば取組が実現するのか、その方法や困難だった点も含めて情報を集約して、各地域の特性を把握している区役所に防災の取組の情報発信を強化してほしい。 ・地域と地域を結ぶ窓口としての役割を果たしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他区や他地域の防災の取組、成功事例についてプロセスを含めて情報発信してほしいというご意見については、区役所としても、様々な取組、特色のある取組を情報発信しながら、それぞれの地域で活用していただきたく広報紙（令和2年7月号）の中でも取組を広報しております。今後も、各地域や家庭で活用していただけるような情報を、様々な時期、場面とところを捉まえ、発信させていただきます。 	①	4-1-1
14	安全・安心	第1回	本会	堤下・上杉・上尾・小川・建部・濱田・堀・宮園・門田・山下	防犯意識が高いまち	防犯カメラについては、被疑者発見や犯罪抑止にも効果があり、非常に安全・安心のために重要なツールであると思うので、未整備の箇所にも今後取付けを進めていっていただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪抑止、犯罪が起こったときの追跡に、防犯カメラが有効であることは強く認識しているところですが、防犯カメラ設置には経費がかかることもふまえ、継続的に地道に増やしていきながら各地域の犯罪抑止に寄与していきます。 ・警察とも連携をしていながら、防犯カメラを活用し、犯罪抑止につなげていきます。 	①	4-2-1
15	安全・安心	第1回	本会	堤下・上杉・上尾・小川・建部・濱田・堀・宮園・門田・山下	交通安全	自転車マナーについてペナルティーがあるところをちょっと推し進めていって、大変なことになるというような形で広報をしていただきたい。	警察と連携をしながら区役所からも自転車マナーについて、まだよく認識されていないところもございますので、様々な形での広報媒体を使いながら情報発信をして、自転車利用の方々に対して交通ルールを浸透させていただきます。	①	4-3-1
16	安全・安心	第1回	本会	堤下・上杉・上尾・小川・建部・濱田・堀・宮園・門田・山下	交通安全	あおり運転の厳罰化と絡めて交通ルールの遵守の重要性を意識させる取組を進めてほしい。	警察と連携をしながら区役所からも交通ルール及びあおり運転の危険性や罰則について、様々な形での広報媒体を使いながら情報発信をして、区民全般、特に運転免許取得者に対して交通ルールを浸透させていただきます。	①	4-3-2
17	安全・安心	第1回	本会	堤下・上杉・上尾・小川・建部・濱田・堀・宮園・門田・山下	消防・警察案件	消防、警察が主体となるような事案についても、今後とも連携をしながら進めていただきたい。	令和2年7月1日付けで東淀川区役所、東淀川警察署、東淀川消防署の三者で締結した「東淀川区安全・安心なまちづくりに関する協定」に基づき、一層の連携を進めていきます。	①	—